（様式７）　作成例

医療法人○○会設立決議録

１　日　　　時　　○○年○○月○○日○○時○○分～○○時○○分

２　場　　　所　　○○県○○郡（市）○○町○○番地　○○○○○　に於いて

３　出席者　住所・氏名

（設立者）　○○県○○郡（市）○○町（村）○○番地　　○○　○○

（　〃　）　○○県○○郡（市）○○町（村）○○番地　　○○　○○

（　〃　）　○○県○○郡（市）○○町（村）○○番地　　○○　○○

　　　　　　○○県○○郡（市）○○町（村）○○番地　　○○　○○（※注１）

４　議　　事

医療法人○○会を設立するため、上記のとおり設立者全員が出席した。

議長を選出すべく、設立者全員で互選したところ、○○　○○　が選ばれ、本人はこれを承諾し議長席につき○○時○○分開会を宣し、議事に入った。

第１号議案　医療法人設立趣旨承認の件

設立者　○○　○○　は発言し、本法人設立の趣旨を別紙「医療法人○○会設立趣意書」案のとおりに述べた。

議長は、本趣旨の承認を全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第２号議案　社員確認の件

議長は発言し、本法人が栃木県知事の認可を受けて設立されたときは、本設立総会に出席した設立者全員が本法人の社員となることを述べたところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第３号議案　定款承認の件

議長は本法人の定款案を朗読し、全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第４号議案　拠出申込み及び設立時の財産目録承認の件

議長は発言し、本法人設立の資産とするため、拠出を受けたい旨を述べたところ、設立者のうちから次のとおり拠出したい旨の申込みがあった。

（氏　　名） （拠出金額）

○○　○○ 預金 ×××××××円

 医業未収金 ×××××××円

 医薬品、診療材料 ×××××××円

○○　○○ 預金 ×××××××円

○○　○○ 預金 ×××××××円

 合計 ×××××××円

また、議長は発言し、当該拠出金に関し、次のように述べた。

拠出金は医療法人○○会設立認可後○○年間（※注２）が経過した後に、拠出者に返還するものであり、金銭以外の資産にかかる拠出金の返還については、拠出時における当該資産の価額をもって返還すること。

医療法人が解散した場合には、他の債務の弁済後でなければ拠出金を返還することができないこと。

拠出金は利子を付して返還しないこと。

また、○○　○○　は発言し、建物の建設資金及び医療用器械備品の購入資金として○○銀行から借入金があり現在○○，○○○，○○○円の借入残金があるが、建物を拠出するに際し、この残金の返済を債権者の承認を得て設立する法人に引き継ぎたいと述べた。

また、医薬品や診療材料の購入により、○○薬品株式会社からの買掛金○○○，○○○円を、債権者の承認を得て設立する法人に引き継ぎたいと述べた。

議長は、債務引継ぎの件について全員に発表したところ、一同これを確認し、設立時の負債金額を金○○，○○○，○○○円とすることを承認した。

議長は発言し、この結果本法人設立時の純資産額は、金○○，○○○，○○○円とし、その財産目録は別紙のようになると示したところ、一同これを承認し、本案は可決された。

第５号議案　○○年度（※注３）及び○○年度の事業計画（案）並びに収支予算（案）の承認の件

議長は発言し、○○年度及び○○年度の事業計画案並びにこれに伴う予算案を一同に示すとともに詳細に説明をなし、承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

第６号議案　役員及び管理者の選任の件

議長は発言し、第３号議案で可決された定款に規定されるところに従い、本法人の役員及び管理者を選任したい旨を述べ、設立者間で協議したところ次のように選任された。

理　事　　○○　○○　（○○病院（診療所、介護老人保健施設、介護医療院）管理者）

同　　　○○　○○

同　　　○○　○○

監　事　　○○　○○

選任された者は、各自この就任を承諾した。

ついで議長は、理事長を選任したい旨を述べ、理事に決定した者の内から、次のように互選された。

理事長　　○○　○○

選任された者は、この就任を承諾した。

第７号議案　設立代表者の選任の件

議長は発言し、医療法人の設立は、原則として設立者全員の連署で栃木県知事に申請することとなっているが、ここで設立代表者を１名選任し、設立に関する一切の権限を委任したい旨を述べたところ、一同これに賛成したので、設立代表者を互選したところ、次の者が選任された。

設立代表者　　○○　○○

選任された者は、これを承諾した。

第８号議案　本法人の開設する○○病院（診療所、介護老人保健施設、介護医療院）の土地（建物）を賃借する契約の承認の件

（引き続き第三者所有の不動産を賃借する場合）

議長は発言し、本法人の開設する病院（診療所、介護老人保健施設、介護医療院）の土地（建物）は、賃借する予定なので、本法人を設立するに際し、現在の契約を継続し賃借人の名義を変更する必要があることを述べ、覚書を示し、これの承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

（設立代表者所有の不動産等を新規に賃借する場合）

議長は発言し、本法人の開設する病院（診療所、介護老人保健施設、介護医療院）の土地（建物）は、○○○○の所有であるため、本法人と○○○○との間で賃貸借契約を締結する必要があり、賃貸借契約書案を示し、これの承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

第９号議案　本法人の開設する○○病院（診療所、介護老人保健施設、介護医療院）の医療機器を賃借する契約の承認の件

（引き続き第三者から賃借する場合）

議長は発言し、本法人の開設する病院（診療所、介護老人保健施設、介護医療院）の医療機器は、賃借する予定なので、本法人を設立するに際し、現在の契約を継続し賃借人の名義を変更する必要があることを述べ、覚書を示し、これの承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

（設立代表者から賃借する場合）

議長は発言し、本法人の開設する病院（診療所、介護老人保健施設、介護医療院）の医療機器は、○○○○の所有であるため、本法人と○○○○との間で賃貸借契約を締結する必要があり、賃貸借契約書案を示し、これの承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

以上をもって、医療法人○○会の設立に関するすべての議事を終了したので議長は閉会を宣した。

本日の決議を確認するため、設立者全員が署名又は記名押印する。

　　　　設　立　者　　○○　○○

（署名又は記名押印）

　　　　　　同　　　　○○　○○

（署名又は記名押印）

　　　　　　同　　　　○○　○○

（署名又は記名押印）

（作成上の注意）

１　本議事録は参考例であり、これに準じて議事の経過の概要及び結果を明確に記載すること。

２　財団である医療法人を設立する場合にあっては、本議事録を添付する必要はないこと。

ただし、設立趣意書は添付する必要があること。

３　設立時の借用財産内訳書に記載されるものについては、設立総会において契約締結、賃借人の名義変更等について承認を得ること。

※１　設立者でない出席者がいる場合は記載すること。

※２　拠出金は、医療法人設立直後の経営の安定を図るため、一定の期間を経過しないうちは返還しないものとして、適宜年数を定めること。

※３　会計年度の呼称は、第１期、第２期・・・等としても差し支えないこと。